

国民運動推進委員会活動方針（案）

令和 2 年 9 月 8 日（水）
道路整備促進期成同盟会全国協議会
国民運動推進委員会

令和 2 年度道路関係予算は、防災・減災、国土強靱化のための 3 か年緊急対策の特別枠を含めると 13% 増となっているが、防災・安全交付金等を勘案すると、ほぼ前年度並みの予算規模となっているなか、令和 3 年度概算要求については、新型コロナウイルスの影響により、要求期限を例年の 8 月末から 9 月末としているところである。

このような情勢の中、今年も、「令和 2 年 7 月豪雨」が各地に大きな爪痕を残しているところであり、東日本大震災など、近年、頻発・激甚化する自然災害による被災地の復旧・復興はもとより、災害に強い国土づくりの必要性を痛感しているところである。

加えて、ポストコロナ時代の「新たな日常」の構築のためにも、今年度までとなっている国土強靱化のための 3 か年緊急対策に引き続き、その対象事業を拡大したうえで 5 か年間の新たな計画を策定すべきと考える。

また、そのほかにも山積している道路整備の諸課題を着実に解消していく必要がある中で、頻発する大規模自然災害による即応するための地方整備局等の体制の強化も必要と考える。

道全協としては、令和 3 年度予算編成に向けて、地方自治体の負担を増やすことなく、真に必要な道路整備を推進するための予算確保等について、従前にも増した積極的な活動を展開していくこととする。

1. 基本的課題

- ① 高速道路から生活道路に至る道路整備の必要性と果たすべき役割に関する啓発
- ② 予防保全を含む老朽化対策に必要な財政措置及び支援体制の充実
- ③ 令和 3 年度予算概算要求額の満額確保

2. 取り組み方針

- ① 国民運動推進委員会終了後、委員会として採択した要望に地域の具体的な要望を添えて、地元選出国會議員に要望活動を実施。
- ② 本部においては、今後、開催を予定している道全協の全国大会等の機会を通じて、要望活動を実施。

- ・ 理事会 10 月 5 日（月）都市センターホテル
- ・ 安全・安心の道づくりを求める全国大会 11 月 10 日（火）砂防会館